

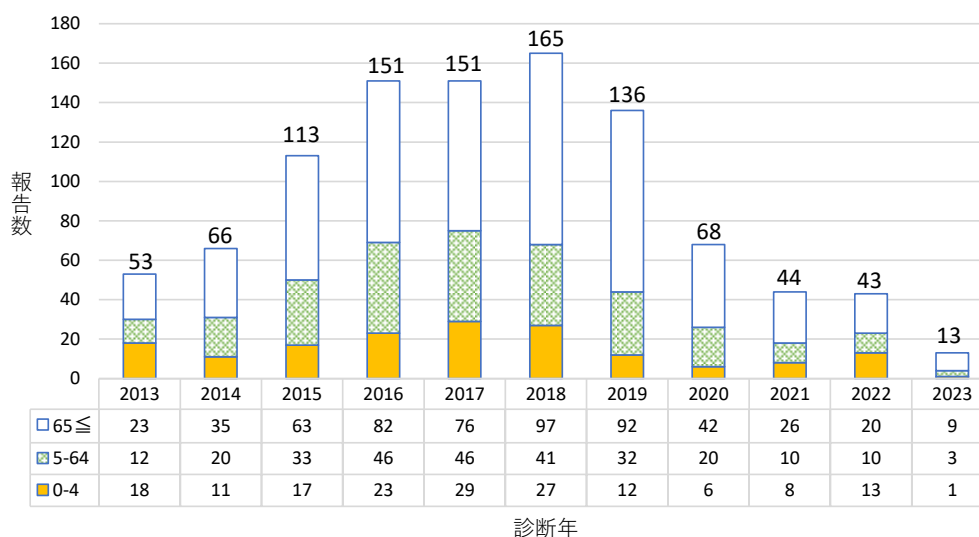
## 【今週の注目疾患】

## 《侵襲性肺炎球菌感染症》

2023年第9週に県内医療機関から侵襲性肺炎球菌感染症 (Invasive pneumococcal disease, IPD) の届出が2例あり、2023年の累計は13例となった。13例のうち、性別では、男性が10例(77%)、女性が3例(23%)であった。年代別では、65歳以上が9例(69%)と大部分を占め、次いで5-64歳が3例(23%)、0-4歳が1例(8%)であった。ワクチン接種歴については、0-4歳の1例については、沈降13価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV13)の計4回の接種歴があったが、その他は接種歴不明が7例(54%)、接種歴無しが5例(38%)であった。

2013年から2023年第9週までに県内医療機関からIPDの届出が1003例あった。2018年の年間累計報告数165例をピークにその後は減少傾向が続いており、特に新型コロナウイルス感染症の流行が始まった2020年以降は2019年の年間累計報告数の半数以下となっている。年代別では、65歳以上が565例(56%)で半数以上を占めていた(図1)。

図1：2013年から2023年第9週までに届出のあったIPD報告数 (n=1003)



肺炎球菌は主に呼吸器感染症を引き起こすグラム陽性球菌である。現在までに少なくとも100種の血清型が知られている。肺炎球菌は乳幼児の鼻咽頭において高頻度に検出され、小児や成人に中耳炎、副鼻腔炎や菌血症をともなわない肺炎などの非侵襲性感染症を引き起こす。また、本菌はときに髄膜炎や菌血症をともなう肺炎などのIPDを引き起こす。IPDとは通常無菌的であるべき検体から肺炎球菌が分離された疾患を指し、2013年4月から感染症法の5類感染症に追加され、全数届出の対象となった<sup>1)</sup>。

我が国において、5歳未満の小児の肺炎球菌ワクチンとしては、沈降7価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV7)が2009年9月に承認され、2013年4月から定期接種対象ワクチンとなり、11月にはPCV13に置き換わった。一方、成人の肺炎球菌ワクチンとしては、23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン(PPSV23)が1988年3月、PCV13は2014年6月、沈降15価肺炎球菌結合型ワクチン(PCV15)が2022年9月に承認された<sup>1)</sup>。PPSV23は、2023年度までは、該当す

る年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる者と、60歳から65歳未満の者で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある者が定期接種の対象となる<sup>2)</sup>。

PCVはワクチンに含まれない血清型(non-vaccine serotypes:nVT)の肺炎球菌感染症に対しては予防効果を示さないため、nVT肺炎球菌による感染症の増加が血清型置換として世界的に問題視されている。今後の報告数の増加には注意が必要である。

■参考

1)国立感染症研究所：IASR 肺炎球菌感染症 2022年現在 (IASR Vol. 44)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/iasr-vol44/11760-idx515.html>

2)厚生労働省：肺炎球菌感染症 (高齢者)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/haienkyukin/index\\_1.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/haienkyukin/index_1.html)

《インフルエンザ》

2023年第9週の県全体のインフルエンザ定点当たり報告数は8.48(人)となった。前週(2023年第8週)8.95(人)から減少したが、保健所管内別では船橋市22.06(人)、習志野13.07(人)、君津12.69(人)、松戸11.61(人)で定点当たり報告数10.0(人)を超えていた(図2)。引き続き、インフルエンザの予防対策を徹底していただきたい。

千葉県：インフルエンザから身を守ろう

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html>

図2：インフルエンザ県内定点当たり報告数(5週間)

